

1－(16) 激化する国際コンベンション誘致競争を勝ち抜く ための国立京都国際会館施設の拡充・整備促進 (財務省・国土交通省)

国立京都国際会館は、昭和 41 年に我が国最初の国際会議場として設置されて以来、数多くの国際会議の成功を支えるとともに、世界有数の歴史都市・京都に存在する国立国際会議場として、日本文化の世界への発信に大きく貢献してきた、まさに我が国の国際コンベンション誘致戦略において欠かせない施設であります。

しかしながら、近年、国際会議の規模の大型化・形態の多様化の傾向が顕著であり、会議の開催に当たっては、大型会議場、ワーキングスペース及び展示・広報等のスペースを備えた多目的な施設であることが求められておりますが、開館から 40 年を経た現在、当会館の施設規模及び機能は、十分であるとは言えない状況にあります。

東アジアをはじめ世界各国では、こうした会議の大型化・多様化に対応できる施設が整備されており、日本が激化する国際コンベンション誘致競争を勝ち抜き、より強力に大規模な国際会議を誘致できるよう、日本文化を世界に発信する拠点として最もふさわしい都市・京都にある国立京都国際会館施設の拡充・整備を要望します。

要望事項

我が国を代表する国際会議場である国立京都国際会館において、より大規模な国際会議の誘致、開催を可能とする、4,000 人規模の大型会議場や展示場として活用できる多目的ホールの整備

主な要望先：財務省（理財局国有財産業務課）

国土交通省（大臣官房官庁営繕部計画課）

京都市の担当課：総務局 総務部 総務課長 辻智之 TEL 075-222-3043

産業観光局 観光部 観光振興課長 上田誠 TEL 075-222-4133

産業観光局 観光部 観光振興課 国際事業担当課長 西村健吾 TEL 075-222-4133

<参考>

1 施設整備計画（会議場施設）の概要

構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上3階 地下1階
建 築 面 積	6,266 m ²
延べ床面積	11,354 m ²
主 な 施 設	多目的ホール（大型会議場（最大約4,000名収容）、展示場（2,800 m ² ）、 中型会議場（約600名×2室））
総事業費	13,891百万円
予 定 地	現駐車場用地
完 成 予 定	平成23年度

2 国立京都国際会館の概要

所 在 地	京都市左京区宝ヶ池
構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造
規 模	敷地面積 156,096 m ² 延べ床面積 46,743 m ²
開 館	昭和41年5月21日
主 な 施 設	(1) 会議場 約3,500名（大会議場1,840名） (2) 展示場 3,000 m ²

3 国別国際コンベンションの開催件数順位

国 名	2003年	2004年	2005年
アメリカ	1位	1位	1位
フランス	2位	2位	2位
ドイツ	3位	3位	3位
イギリス	5位	4位	4位
中国	20位	11位	11位
カナダ	14位	13位	12位
韓国	32位	17位	14位
シンガポール	23位	20位	15位
日本	12位	14位	17位

（出典 2005年独立行政法人国際観光振興機構（JNTO）コンベンション統計）

4 国内外の主要な国際会議場の状況

国名	会議場名	大会議場収容人数
日本	国立京都国際会館	1,840 名
日本	国立横浜会議場（パシフィコ横浜）	5,000 名
日本	東京国際フォーラム	5,000 名
日本	大阪国際会議場	2,754 名
アメリカ	ワシントン州立会議センター	7,500 名
イギリス	アールズコートアンドオリンピア	22,000 名
カナダ	モントリオール会議センター	4,000 名
ドイツ	ベルリン国際会議センター	5,008 名
フランス	パリ国際会議場	3,700 名
シンガポール	シンガポール国際会議・展示場	10,000 名
中国	ホンコン会議・展示センター	8,400 名
韓国	チェジュ国際会議センター	3,500 名
オーストラリア	メルボルン展示・会議センター	5,000 名

5 国立京都国際会館で開催された主な国際会議（平成 18 年）

会 議 名	参 加 者 数
国際生化学・分子生物学会議	9,527 名※
天然物化学国際会議・生物多様性国際会議	1,350 名
磁性国際会議	1,800 名
世界宗教者平和会議世界大会	2,000 名
パーキンソン病及び運動障害国際会議	3,000 名
国際地籍シンポジウム	2,000 名
アジア太平洋呼吸器学会	2,000 名

※ 仮設テント（主催者負担）を設置して対応

6 国立京都国際会館のスペース不足により、開催が見送られた会議の事例

年度	国際会議名	要請スペース	開催地
平成 11 年度	ロータリー 1999 年国際大会	15,000 人程度の会議スペース	シンガポール
平成 14 年度	国際感染症学会	3,000 人程度の会議スペース 4,000 m ² の展示場 10 の分科会会場	シンガポール
平成 14 年度	第 14 回世界心臓学会議	5,000 人規模の会議スペース 1,000 人収容のホール（3 箇所） 100～200 人収容の会場（10 箇所）	オーストラリア

